

Q 図書館建設についてどう考えているか
A 年度内にどう建設するかはつきりさせたい



松井 淳一 議員

問 図書館建設検討委員会の答申をうけ、庁内プロジェクトを立ち上げて、企画設計までおこな

われたがその後の進展がみられないがどうなっているのか。
教育次長 本年4月に会議をおこなって以来進行していかないことは誠に申し訳ありません。今後プロジェクトの推進を図っ



視察先の図書館風景

ていきたい。

問 図書館を含む複合施設建設により人が集える場所をつくりながら中心市街地の活性化を図ることも必要だと思いますが考えを聞きたい。

町長 保育園の統合もあり

大きな事業を立て続けにおこなうことは財政的にも困難なこととあります。板敷野の道の駅も大変時間がかかっていますが、各事業と

も方針を示すことは必要だと思えますので、本年度内に図書館をどう建設するかをはつきりさせておきたい。

Q 町道建設計画と危険な道の対策は
A 新設は抑制、危険な道は対応したい



榎本 力 議員

問 木曾町道路建設に係わる、町の考えは。

総務課長 中山間地域で道路整備は必要である。

問 財源はどのように。

総務課長 交付税の算定は4億9千万円、19年度決算では道路費7億9千万円、一般財源3億4千万円、他の事業として統合保育園など計画しているので、道路費は抑制しなくてはならない。

たか。
建設農林課長 合併を機会に検討したが、木曾川・正沢川・鉄道があり計画は断念した。

問 危険性のある道路として日義和村踏切がある。町として把握しているか。
日義支所長 自治会から安全に対する要望があります。
町長 危険度は認識している。今後具体的に対応を考えたい。

問 運動は充分か。

町長 充分におこなっている。

問 国土交通省が判断するが木曾南部方面が優先される。

問 栗本から原野の新道計画はどうなっ



日義和村踏切